

鳥獣被害対策の充実強化

取りまとめ担当課
鳥獣被害対策支援センター
027-371-0003

県内の鳥獣被害 平成28年度

農業被害 約325百万円(前年比 88%)
林業被害 約285百万円(前年比 90%)

地域ぐるみで被害対策に取り組んだ地域では、効果は現れてきている。
一方、県全体では被害地域は拡大傾向にあり、被害は依然として高い水準にある。

H30予算額 787,489千円



獣種や被害の実態に応じた計画的な捕獲を強力に推進

地域が主体となった被害対策を総合的に支援

ぐんま未来創生基金を活用し、緊急対策としてシカ、イノシシの捕獲強化+市街地出没対策を実施

■捕獲推進:328,452千円

市町村と連携した計画的な捕獲、ICTを活用した効果的な捕獲等の推進により捕獲圧を強化

捕
る
対
策

- 生息状況等調査に基づく計画的な捕獲 13,591千円
- 指定管理鳥獣捕獲等事業 53,230千円
- 林業者等の捕獲支援等 2,595千円
- 鳥獣被害対策事業(市町村の捕獲事業等支援) 163,100千円
- 奥山の鳥獣保護区内での捕獲強化【新規】 40,000千円
- ICT活用による効果的な捕獲の実施【新規】 14,320千円
- 鳥獣被害対策実施隊研修【新規】 1,350千円
- わな猟免許取得者向け現場講習会【新規】 1,176千円
- 狩猟免許試験・技術講習会 7,088千円 ほか



(わなによる捕獲)

■防護対策、生息環境管理:442,873千円

地域が主体となった地域ぐるみの被害対策を総合的に支援

守
る
対
策

- 鳥獣害に強い集落づくり支援 3,479千円
- 鳥獣被害防止総合対策交付金(市町村の主体的な取組を支援) 127,500千円
- 農林地等への野生鳥獣侵入防止等対策【拡充】 200,537千円
 - ・小規模農村整備事業、農山漁村地域整備交付金等
 - ・補助公共造林事業等
- 移動経路寸断のための河川整備【拡充】 105,000千円 ほか



(侵入防止柵の設置)

■調査、研究、人材育成:16,164千円

技術開発等による効果的な被害対策、体系的な人材育成の実施

知
る
対
策

- 被害対策人材の育成研修 1,573千円
- 市街地出没時の対応研修、住民等への対応周知【新規】 1,673千円
- 広域連携の推進 530千円
- 日本獣医生命科学大学との連携 9,000千円
- 獣類による人工林加害状況の把握と獣害対策の開発 850千円 ほか



(被害対策研修会)



農林業者、地域が被害減少を実感できる対策の実現